

8月25日 プロモーションビデオ撮影2回目

神奈川のアースボイスプロジェクトの方1名が8月25日、2回目の撮影に来られ、宇都井駅周辺、石見都賀駅周辺、川戸駅桜江サロン、江津本町駅などを撮影されました。その時の撮影風景、沿線の様子などを紹介します。



スタッフの方のファインダーにはどんな風景が映し出されているのでしょうか…。



宇都井駅ホームより。眼下に黄色く色づいている稲とまだ若い稲の美しいコントラストの間で、作業をしている白い服の男性がいらっしゃいました。黄色い稲はそろそろ刈入れ時でしょうか。

宇都井駅階段の踊り場にあるポスター。10段ずつ上がっていくと、小学生が地元の紹介をしたり、階段を上る人を励ましたりしてくれます。





石見都賀駅近くの高台より。三江線、江の川、沿線の風景が調和して美しい場所の一つです。



江の川のニコセという急流のそばにあるクジラ石。この石は百年に米粒の長さずつニコセに向かって動いており…という伝説やいくつかのいわれが残っています。
(石見都賀駅から徒歩約10分。)



10/15 に竹灯籠が行われる松尾山八幡宮。(石見都賀駅から徒歩約10分。)



川戸駅舎内に NPO 法人の事務所を構えておられるかわべまゆみさん。桜江に暮らしていると、「都会より数段頭がよくなる」とのことです。石見を愛し、地元の方々をホームページで紹介したり、日本各地で数多く講演活動をしておられます。
(ホームページ iwamidonya.jp/)



川平駅。青い瓦屋根の佇まいが美しい駅。数年前に韓国の缶コーヒーCMのロケや、2008年公開の映画「砂時計」のロケが行われています。



江津本町駅。線路のすぐ向こう側はなんと江の川です。



天領江津本町藁（いらか）街道。江の川と日本海が合流する河口に江津本町はあります。江戸時代水運による物流が栄え、廻船問屋の蔵屋敷が軒を並べ、明治維新のころには、長州軍の本陣も敷かれました。当時の様子を感じることのできる建造物や街並みが残っている場所です。

ここで紹介しているのは、三江線のほんの一部です。三江線沿線には素晴らしい地元の方々、文化・歴史、自然があります。世界でたったひとつの素晴らしい出会いができる、そんな場所にぜひいらしてほしいと思います。

宇都井駅の階段踊り場にひっくりかえっておなかをすかしていたカブトムシ（♀）。

子供が喜ぶこんな偶然にも出会えるかも…

（三江線活性化協議会：飯塚）

